

イメージングIRによる分析

概要

従来の赤外顕微鏡システムにイメージング検出器を搭載したことにより、分析領域が「点」から「面」へと広がった。組成情報を迅速に可視化できるため、製品中の成分の分布状態の把握などに威力を発揮する。

何がわかるか

図1 従来法とイメージング法の違い

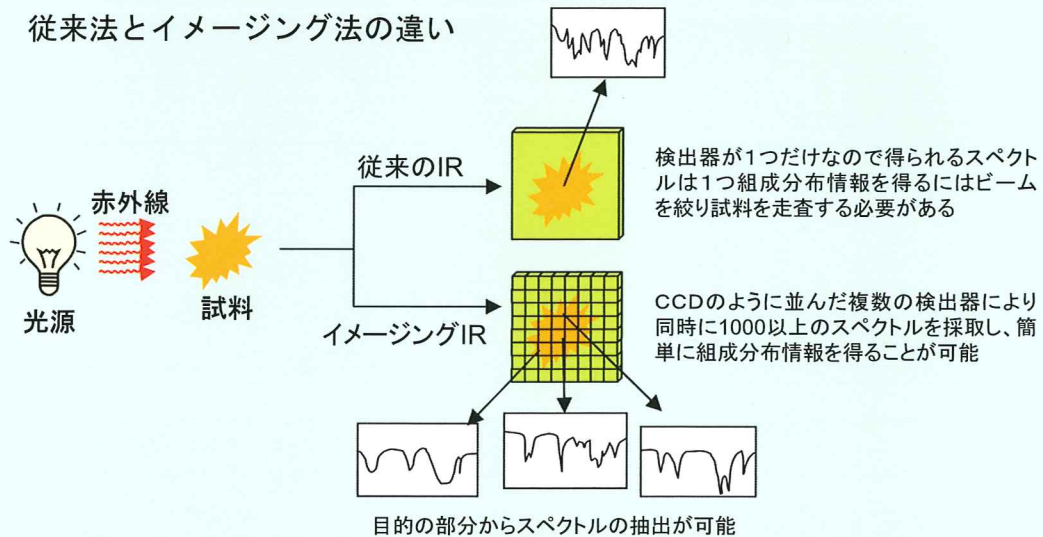
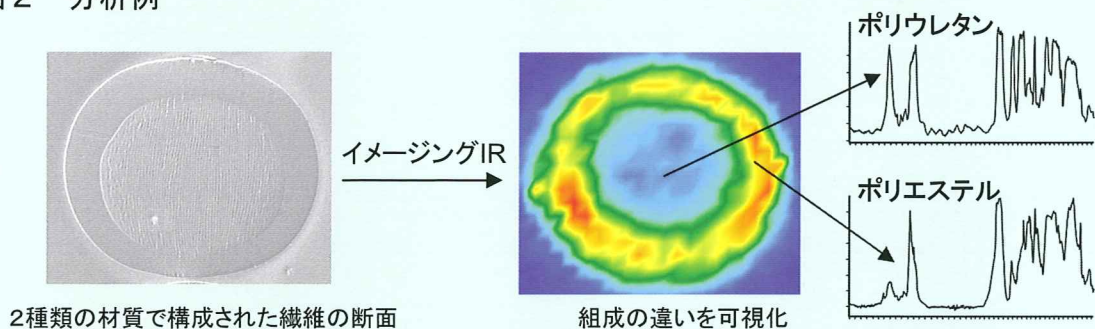


図2 分析例



分析例

- 高速イメージング機能を生かした樹脂中添加剤の分布状態、接着剤の硬化状態
- 高い空間分解能を生かした微小異物の同定分析 等

株式会社 三井化学分析センター

<http://www.mcanac.co.jp>

営業部 ☎ 03-5524-3851